

(様式第4号)

第10回上田左岸地域協議会 会議概要

1 審議会名	上田左岸地域協議会
2 日時	令和5年1月19日 午後1時30分から3時00分まで
3 会場	川西公民館 大ホール
4 出席者	赤堀委員、浅川委員、小熊委員、倉島委員、小林委員、小山委員、清水委員、田中委員、田村委員、富田委員、西入委員、樋口委員、松田委員、宮崎委員、安江委員、山岸委員、和田委員
5 市側出席者	【事務局】藤沢川西地域自治センター長、滝沢城南地域振興政策幹、間宮塩田地域自治センター長、大森川西地域振興政策幹、小宮山塩田地域振興政策幹、山崎川西地域自治センター長補佐、片山地域内分権推進担当係長、村山地域内分権推進担当主査、滝沢地域内分権推進担当主査、城下地域内分権推進担当主査、芳池地域内分権推進担当主事
6 公開・非公開	<input checked="" type="checkbox"/> 公開 ・ <input type="checkbox"/> 一部公開 ・ <input type="checkbox"/> 非公開
7 傍聴者	0人 記者 0人
8 会議概要作成年月日	令和5年1月31日

協議事項等

次第

- 1 開会
- 2 会長あいさつ
- 3 協議事項

(1) 各分科会協議

上田左岸地域の課題について

分科会ごとに分かれて意見交換

【第1分科会：自治・まちづくり】

自治会の現状や課題について意見交換を行いながら、調査研究テーマについて協議した結果、テーマは次のとおりとし、①から順次進めていくこととなった。

- ①上田市のまちづくりに関する補助金等の検討について
- ②住民と住民自治組織との連携・協働の推進について
- ③空き家や空地の対策について

以下、自治会の現状、課題に関する主な意見

- ・自治会加入率が低下しているが、加入促進のためには加入に納得を得られるよう丁寧に説明することも必要である。
- ・現行の補助金制度では、予算規模の小さな自治会は補助金を活用することが困難であり、規模の小さな自治会でも使えるような制度にすることが必要である。
- ・人口減少の中で、自治会も市もこれまでのやり方が通用しなくなっている。両者で何ができるのかしっかり向き合うべきである。
- ・役員への負担が大きく、役員のなり手がいない。
- ・自治会内に若い人や子どもが少なくなり、将来自治会がどうなるか危惧される。

【第2分科会：子育て・福祉・教育】

新任（交代）委員の紹介

- ①こどものスマートフォン利用について意見交換

以下、委員からの主な意見

- ・こどものスマートフォン・ゲームの利用時間が多くなっている。
- ・使用時間を制限したりルールを決めたりしても、理解させることは難しく、反発もある。
- ・スマートフォンやインターネットの危険性を学習し、親子でよく話し合うことが大事だと感じる。

③こども食堂について継続協議

上田市内で定期開催している子ども食堂について資料で確認

以下、委員からの主な意見

- ・塩田公民館で実施している「みんなの塩田食堂」は、食事提供以外にも長野大学生による遊び・学習支援や多世代交流、各種相談など多方面で地域福祉の推進に寄与している。
- ・こども食堂実施日に「みんなの塩田食堂」を訪問したい。
- ・ボランティアで来ている長野大学生に、どんなことに関心があるかを話す機会を設けたい。

【第3分科会：産業・地域振興】

調査研究テーマについて協議

以下、委員からの主な意見

- ・他分科会と重複しないテーマにしたい。
- ・城南地域協議会で意見書を提出した際、市から既に取り組んでいる内容もあったため、事前に市の課題などを把握した上で調査研究を進めていければよい。
- ・現在、市は何に取り組む、課題は何かを把握することから始めることが必要である。
- ・全国他市町村の成功事例を学び実践すれば地域はよくなると考える。
- ・調査研究を行ううえで、市が持っている数字データが必要であるので提示をお願いしたい。
- ・空き家と荒廃農地をセットに利活用を考え、地域振興をしていくことに関心がある。
- ・地産地消について関心がある。
- ・上田左岸地域協議会として活動する以上、政策企画課からは左岸地域を浮き彫りにした話をしてもらいたい。
- ・過去に市へ提言した意見書の未解決な案件を調査研究するのはどうか。
- ・総合計画の実施期間は、令和3年度から7年度となっている。現在、折り返しを迎えているが、事業の進捗状況を知りたい。

(2) その他

令和3年度わがまち魅力アップ応援事業と活力あるまちづくり支援金の事例集を配布しましたのでご覧ください。

4 その他

次の開催予定

日時 2月16(木) 午前10時から

場所 城南公民館 大ホール

5 開会